

申告通りか

上位イベントは不要な気もしますが、下位イベントは参加者へのアドバイスの意味も含めてあっていいかなと。

初参加の方へのフォローのため必要。

安全面のみにして、再車検で徹底的にみるのが効率が良いかと思います。

自分のことですが、シートレールが緩んでいたことを指摘してもらえたから。

安全面の確認は必須

油漏れなど明らかに他に悪影響のある整備不良車は指導されるべき。寧ろ、牽引マークチェックやテーピングなどは不要と考える。

規定遵守の意識が高まる

走行をする上での安全確認は、初めて参加する選手にとって理解のある人にチェックしてもらうことは大いに意味がある

安全性の確認は必須と思うから

安全が確認出来れば有ればよい

最低限安全に走る性能を有していない車両が走るのは危険であるため

安全装備の確認は必要

参加車両の安全性を考えると必須である。

オフィシャルが忙しくはなってしまいますが、車検があることで多少は車両規則の違反に対して抑止力になっていると考えています。

時間の無駄。

シリーズ初戦に全員実施。それ以降は、シリーズ初参加者のみ対象。

安全装置、装置の確認は必要だと思うから。

流石にまずい車が、地方では紛れ込んでいます。

県戦で初参加のボッチのエントラントだと、規定自体知らない人がいるので、チェックが必要だと思う

安全装備のチェックは必要と思う。

一時車検の目的が明確であり、競技として必要不可欠な検査であれば、必要と考える。現状私の知る限りでは主催により検査項目がバラバラで目的が見えないため、不要なようにも思えるが・・・。

競技の公平性担保

朝の車検ではほとんどチェックしていないように思います。また、せっかく早く準備してもパドック位置によっては車検員がなかなか回ってこないの、車検するにしても2人1組でやらなくても良いように思います。(1人で十分なチェックしかならないので)

「外したハーネスを忘れてきてしまった」などの場合に対応するためあった方が良くと思うから。

規則遵守の意識の植え付け。

安全面に関して必要だと思います

車両規則に沿って公平であって欲しいから。

時間短縮のため

とんでもない車両が(車検切れや、不正改造車、規則外など)走ってしまい問題視されると大会の開催が出来なくなる可能性がある。

走行中に危険が無いよう安全チェックだと思っていますが、たしかに G6 などの大会ではやらなくてもなんとかなっているので不要と考えても問題ないのかもですね。
ゼッケン貼り忘れ、安全装備の取付不備防止のため
車検証の不携帯や車検が切れている場合がある為。また、牽引フックが前後装備されていない場合がある為。
あくまでも JAF 公認の大会なのだから必要だと思う。これは僕自身がレースでオフィシャルを経験してるからかもしれないが安全面を見た方が良いと思います。
タイヤチェック位はした方が宜しいかなと。
入賞車両の再車検をするならば不用。
形式上の車検となっているので、受付時に装備品のチェックのみでもよいと思います。
走行前に何か不具合があってはならないから。
レギュレーション違反は公平な勝負にならないため
公式戦のワクワク感があるので。また、知らないことを教えてもらえる良い機会なので。
安全の確認の意味でも安全な競技を実施するために必要と考える
前日練習が同じ主催者であれば前日に出来るのであればやってほしい
安全に走れるか、車両申告と相違ないかを、競技前に確認するのは必要だと感じます
イベントのレベルによりますが、安全面はチェックは必要だと思います
ほとんどの参加者は規則を遵守できていると思うが、まれに本当に危険な状態(4点シートベルトの取り付け方に問題があるなど)で参加する人がいるため、一次車検が不要とは言い切れない
朝の車検でバッテリーステーの緩みを指摘してもらえたことがあったから。他人に確認してもらえることは安全面で有効だと思う。
車検を受けたい人のみが受ければ良いかと思う。車両の規定などで心配な方や、初参加で自分の車両が正しいものになっているかわからない人を対象とした車検。競技後の入賞者に対しては車検は必須だ。
古参は百も承知とは思いますが、初参入者がいる場合、安全面の確認が出来なくなる為
安全面で忘れていたことを指摘してほしい
形骸化している。ちゃんと見ているか疑問。オーガナイザー毎にバラつきがあって統一性がない。
安全のため必須
凡ミスで出走できないのは悲しいから
公平性のためにも必要
開催者の安全確保
公平性を保つため
極体に問題ある車、確信犯で違反する車を排除するため
第三者による安全性の確認が必要
陸運の車検切れが発見された事例を見たことがある。時々とんでもない忘れ物があるので、第3者の目線でチェックは必須か。
装備品確認だけで良いと思う。
車両トラブルの防止と公平性になる

車両の外観チェック、運転手の安全装備の確認のために必要。
朝の車検での失格はほとんどない、入賞者への車検で十分
クラブや検査官によって車検のクオリティ(厳しさ)が違い過ぎる。意味がわからない。
シートやシートベルト等の点検はとても大事だと思います。
常識から逸脱した参加者はでてくるもの。主催者の、競技の安全性を担保する最低限の義務だと考える
はっきり言えば何も見てない様な朝車検は要りません。せめてホイールナットの緩みのチェック位はと思いますけど...
車検をしなければ車両規定違反の抑止力が大幅に減退する.
車両の安全対策を参加者任せにするべきでない
安全装備の確認は最低限必要
安全性の担保、選手の教育のため
安全性確認のため。トラブル回避のため。
現状やらなくても変わらない車検内容
公平性
安全面だけは、チェックしたいと思います
地区戦レベルでは、一応チェックは必要
レギュレーション無知を排除するには必須。
イコールコンディションの為。
大会主催者として走行させてよい車両か否かの確認義務があると思います。仮に安全確認ができていない車両を出走させて事故が発生した場合は大会主催者の責任問題を問われても仕方がないと思います。
安全面の確認のため必要
走行しても大丈夫かの確認は必要
イベント格式である程度ベテランそろいなら省略してもいいのではないのでしょうか
安全性
車両の検査は不要だが、装備品忘れをチェックする意味で、装備のチェックはあった方が良い。
一次車検は安全面のみの現状のやり方は、初心者の参加も考えると必要。
公平性を担保できると思うから
無くなると規律が乱れる。
規定に沿わない車が出走すべきでない
安全面のチェックは必要だと考えています
本当に安全なのかについて確認されているとは思えないから
安全に関わる事柄なので
大まかな不適合箇所を省ける
タイヤ規定など細かい規則を作るのであれば必要だと思う
最低限の参加資格の確認としては必要かと思います
オイル漏れ等の整備不良の車を走らせない為

車両の不備が見つけれられるから
ルールに則ってるかある程度確認できるため
保守面な問題で基本的な車検は必要と考える ブレーキリタンクキャップやバッテリー端子などの点検
県戦は必要だと思うが、地区戦は不要だと思う
大して見てないので。
最低限の安全確保とテーピング等のやり忘れも防げる。
安全面だけでも確認が必要だと思います。
朝車検は基本的に安全面を見らと思うので、それを無くするのは良くないと思うので。
形骸化しているが、最低限の車両確認はするのが良いとは思う
安全性に関わる項目のみは走行前に必須
入賞者の再車検のみで十分
安全性の確認およびレギュレーション違反の確認は必要。
安全装備、根本的なレギュレーション合致確認の為、必要。
車両と装備の確認は自主性に任せると後が怖そう
不要にする合理的な理由が無い
シーズン中に1度受けたら変更の無い部分は省略しても良いのでは？
第三者による異常の気付き発見は重要のため「必要」とした。
最低限の安全確認、新規参加者への指導などは必要では？
車両の安全が確保できていない状態で走ろうとする車が多々あるため。また初参加者にとっては、走行前に問題点を指摘した方が双方のためになると思うので。
整備の線引きなどとしては必要な気がしますが、明確な理由はありません。おおむね安全装備の確認に留まっているので、実質的な意味はないと思います。現在はルーティーンとして捉えています。
公平性を保つ為
規則を満たしていない車両を走らせる必要はないと思う
最低限の確認は必要
当日の安全に関しては当日確認すべき。ウツカリや適当で済ませてはいけない
出走するのに相応しい車両かどうかの確認は必要と思うため
最低限の安全確認はすべき、主催する側から考えても必要と考える
まずは、規則に則っているか確認は必要だと思います。
ベルト等安全確認だけで良い
各自の安全面などの再確認の意味で必要と思う。
危険を伴いモータースポーツにおいて安全基準の遵守は必要と考えます。
違法改造や整備不良の車両を走らせない為。
安全性の確保および公平性の為

安全面を見てもらえるため

たまに不備がある方もいるので最低限は必要

安全性のチェックは必須と思います。

ルールや安全面において、最低限のチェックは必要と思うから

全日本のアンケートの方に書きました

規則の内容を理解していない人がまだいるので、車検をきっかけに理解する場になる。